

令和05年度 第1回 渋谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月22日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 渋谷警察署 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務推進結果
 - (1) 会計課(拾得物受理件数の推移等)
 - 令和元年から本年4月末までの拾得物受理件数の推移・分析結果
 - (2) 交通課(各種交通事故防止対策の実施結果)
 - ア 「渋谷シニア交通安全フェスティバル」における交通安全教室
 - イ 「春の全国交通安全運動」に伴う広報啓発活動等
 - (3) 警備課(G7サミットに伴う警備の完遂)
 - 渋谷駅を中心とした、警備犬の運用や制服警察官による「見せる警戒」等で、主要7カ国首脳会議(G7サミット)に伴う警備を完遂した。
 - (4) 地域課(各種月間の実施結果)
 - ア 職務質問強化推進月間(3月)における好検挙事例
 - イ 実態把握強化推進月間(4月)における新規世帯把握件数等
 - (5) 刑事課(犯罪の認知及び検挙状況)
 - ア 検挙事例の紹介
 - イ 本年5月15日現在の渋谷署指定重点犯罪の認知状況
 - (6) 生活安全課(検挙事例、防犯活動)
 - ア 検挙事例
 - イ 「#BAN闇バイト」キャンペーン
 - ウ 痴漢撲滅キャンペーン
 - (7) 組織犯罪対策課(各種対策)
 - ア 外国人対策
 - イ 暴力団対策
 - ウ 薬物銃器対策

- 2 令和4年度第4回警察署協議会での意見要望に対する取組結果
 - (1) 観光バス等の駐車対策
 - 【要望】コロナ禍が収まり観光客が増える中、バスが明治通り等に長時間駐車し、左折専用車線がふさがれる箇所もあり、渋滞発生の原因となっている。渋谷駅周辺は、バスターミナルができるなど駐車場の整理が進んでいるが、観光客のルールを逸脱した行動も見られるため、観光事業所やバス会社が協力してルール等を見直すとともに、警察も対策を講じてほしい。
 - 【取組結果】観光バス運転手への警告と業者への指導を実施し、交通取締りを強化した。
 - (2) 改造車への対策
 - 【要望】宮下パークからタワーレコード付近にかけて、爆音をあげて走行する改造車両を、外国人観光客等が撮影・動画配信し、それを渋谷の文化と捉える向きもある。警察として対策を講じてほしい。
 - 【取組結果】路上に駐車できない措置を講じるとともに、交通取締りを強化した。
 - (3) 横断歩行者対策
 - 【要望】恵比寿駅ロータリーの信号機が設置されていない横断歩道において、特に通勤通学時間帯に、歩行者が途切れなく横断し、バスやタクシーが通過できず、渋滞が発生している。前回(4年度第3回)会議で、同所の道路環境改善を検討中との説明を受けたが、実現前に各種トラブルが発生するおそれがあるので、制服警察官の姿を見せるなどの対策を講じてほしい。
 - 【取組結果】交通配置等の事故未然防止対策や、事故防止キャンペーンを実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
今後の各課の取組等について
 - (1) 会計課
拾得物受理件数がコロナ禍以前の数字まで増えているなか、引き続き、親切丁寧な拾得物の取扱いに心掛ける。
 - (2) 交通課
今後も交通事故防止意識と交通安全意識を浸透させるため、各種対策を講じる。
 - (3) 警備課
今後もテロ・ゲリラを未然に防ぐとともに、各種治安対策を講じる。
 - (4) 地域課
職務質問を駆使して犯罪者を検挙するとともに、治安に対する脅威の兆しを早期に把握しながら、職務質問技能を更に向上させるべく後進を育成し、引き続き、管内の治安維持に努める。
 - (5) 刑事課
今後とも、強盗等の重大事件、日夜発生する地域住民にとって身近な犯罪を検挙すべく、「発生した犯罪は必ず検挙する」という高い矜持と信念を保持し、引き続き、課員一丸となって取り組んでいく。
 - (6) 生活安全課
今後も鉄道事業者等と連携し、痴漢犯罪を撲滅すべく、検挙・抑止の両面から対策を推進する。
 - (7) 組織犯罪対策課
若者を中心に大麻関係事犯が多いため、今後も、検挙活動や薬物乱用防止対策を実施し、薬物違反のない街を目指していく。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「旧山手通りや八幡通り等に違法駐車車両が多く、自転車が歩道を走行しているため、違法駐車取締りと並行して、パーキングチケットに代えて自転車専用レーンを設置するなど、車道の整備を検討してほしい。」旨の要望があった。
 - (2) 「自転車に関する道路整備と同時に、自転車の交通ルールに関して周知を徹底してほしい。」旨の要望があったことから、交通安全キャンペーンでのパンフレット配布等を通じて、自転車の正しい乗り方について周知を図っているところであり、引き続き、自転車の正しい交通ルールを発信していく旨を説明した。

[その他の意見要望等]

- 1 信号サイクルの調整について
 - 【要望】昼間帯の恵比寿南二丁目交差点の横断歩道側の赤信号が非常に長く、しびれを切らして赤信号で横断する歩行者が散見され危険である。
信号サイクルを検討してほしい。
 - 【説明】昼間帯は駒沢通りからの右折車両が多く、交通渋滞緩和のため、恵比寿南交差点及び恵比寿南二丁目交差点の信号サイクルを調整した経緯がある。
今後、交通量の状況等を勘案して、調整、検討する。
- 2 スケートボードへの対策について
 - 【要望】スケートボードに関する警察の対策を説明してほしい。
 - 【説明】110番通報やパトロールによって把握したスケートボードの実施場所を重点的に警戒し、悪質なものは立件している。

その他	令和5年度第2回会議は、令和5年9月開催予定
-----	------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 渋谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年03月14日 午後03時00分～午後04時20分

開催場所	渋谷警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 会計課（拾得物受理件数の推移等について）
令和元年、同3年及び同4年の拾得物受理件数の推移・分析結果
- 2 交通課（各種交通事故防止対策実施結果について）
 - （1）カウントダウン警戒に伴う交通規制の実施
 - （2）官民連携した各種キャンペーン及び小学校等に対する交通安全教室の実施
 - （3）検挙事例の紹介
- 3 警備課・地域課（カウントダウン対策警備について）
スクランブル交差点や渋谷駅におけるカウントダウン対策警備の実施
- 4 刑事課
 - （1）令和4年中における渋谷警察署指定重点犯罪の認知・検挙状況
 - （2）検挙事例の紹介
- 5 生活安全課
 - （1）検挙事例の紹介
 - （2）防犯活動
 - ア 年末における渋谷センター街での町会パトロールの実施
 - イ 渋谷駅と合同での受験シーズンにおける痴漢対策の実施
 - ウ 万引き防止対策の実施
- 6 組織犯罪対策課（活動報告について）
外国人対策・暴力団対策・薬物銃器対策に係る各種活動の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
令和5年の渋谷警察署の取組等について
 - （1）会計課
引き続き、親切丁寧な拾得物等の取扱いをし、多くの遺失者に返還できるよう努める旨を説明した。
 - （2）交通課
各種対策を講じ、交通事故を1件でも防止できるよう交通安全対策を行っていく旨を説明した。
 - （3）警備課・地域課
ハロウィンやカウントダウン、その他各種イベント等において、機動隊等と連携した警備を実施するなど、各種治安対策を講じる旨を説明した。
 - （4）刑事課
日々の現象事案に対応しつつ、署員一丸となって精力的に検挙活動に取り組む旨を説明した。
 - （5）生活安全課
万引きや痴漢等に対する防犯活動や「闇バイトに安易に手を出さない」等といった少年の規範意識の醸成に努める旨を説明した。
 - （6）組織犯罪対策課
外国人犯罪対策や暴力団対策を講じるとともに、若い世代の薬物犯罪が絶えないことから、各種捜査を実施し、薬物事犯等の撲滅を目指す旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - （1）交通課・警備課・地域課の取組について、現在もワールド・ベースボール・クラシックが開催されているが、国民がスクランブル交差点や八チ公前広場で賑わうことが予想されるため、DJポリスを活用するなど、万全な警備体制を構築して、引き続き安全・安心な街・渋谷を全世界へアピールしてほしい。
 - （2）そのほかについては、署長の説明のとおり取組をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「観光バスの駐車について、コロナ禍が収まり観光客が増える中、現状として明治通り等に長く駐車し、左折専用車線が機能しなくなる箇所もあり渋滞が発生している。渋谷駅を中心とした五街区の都市開発が進みバスターミナルができるなど、駐車場所の整理はされているが、観光客のルールを逸脱した行動が見受けられ、観光事業所やバス会社についてもルール等について協力して見直さなければならないと思うが、警察としても対策をとってほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から、「宮下パークからタワーレコード付近にかけて、アメ車等の改造車が爆音を鳴らしながら走行しており、外国人観光客等が撮影・動画配信等し、中には渋谷の文化として捉えられている。警察として対策をとってほしい。」旨の要望があったことから、「当署は交通機動隊と協力して「アメ車対策」を実施しており、取締りや指導警告を行っている。今後も厳正に対処していく。」旨を説明した。
- 3 委員から、「恵比寿駅ロータリーにおける信号機の設置のない横断歩道において、特に通勤通学時間帯に歩行者が途切れなく横断し、バス・タクシー等の車両が通過できずに渋滞の発生につながっている。前回の警察署協議会において、同所の道路環境改善を検討している旨の説明を受けたが、それまでに各種トラブルが起こる可能性があるため、制服警察官の姿を見せるなど事故防止対策を講じてほしい。」旨の要望があった。

その他	令和5年度第1回会議は、令和5年6月開催予定
-----	------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第3回 渋谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年12月22日 午後03時00分～午後04時20分

開催場所 渋谷警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 会計課（拾得物受理物件の推移等について）
 - （1）令和元年、同3年及び本年（11月末まで）の拾得物受理件数の推移・分析結果
 - （2）ハロウィン対策期間中の拾得物・遺失物受理件数
- 2 交通課（各種交通事故防止対策実施結果について）
 - （1）「秋の全国交通安全運動」に伴う広報啓発活動等の実施
 - （2）自転車の交通事故防止に向けた中学生に対する交通安全教室の実施
 - （3）交通少年団との交通安全活動の実施
- 3 警備課・地域課（ハロウィン対策について）
 - スクランブル交差点や渋谷センター街等におけるハロウィン対策警備の実施
- 4 刑事課（検挙状況等について）
 - （1）本年11月末における渋谷署指定重点犯罪の認知・検挙状況
 - （2）検挙事例の紹介
- 5 生活安全課
 - （1）盛り場対策の実施（ハロウィン対策含む）
 - （2）検挙事例の紹介
 - （3）防犯活動
 - ア 全国地域安全活動における、小学校でのイベントやATMでの警戒活動等、特殊詐欺被害防止対策の実施
 - イ 渋谷センター街等における合同パトロールや環境浄化活動、金融機関における強盗対応訓練の実施
- 6 組織犯罪対策課（活動報告について）
 - 外国人対策・暴力団対策・薬物対策に係る各種活動の実施
- 7 令和4年第2回警察署協議会において出された意見要望の取組結果
 - （1）「片側3車線ある駒沢通り沿いのパーキングから直接右折しようとして手前側3車線や中央部の縁石を越えてまで出庫する車両があり危険と感じている。右折禁止等取締りが可能であれば対処してほしい。」旨の要望を受け、駐車施設等からの出庫車両に対しては、右折禁止違反としては取締りができないが、駐車場の管理者等に対し、左折出庫の案内看板の設置や警備員等による誘導をするなど、協力依頼を実施した旨を説明した。
 - （2）「恵比寿駅ロータリーの横断歩道の駅建物側には信号が設置されていないが、商店街側には設置されていることや、恵比寿南地区の交差点等において隣の信号であるの一方は赤信号が長く、もう一方は赤信号が短い箇所がある。それぞれの場所に合った信号の設置や信号操作を検討してほしい。」旨の要望を受け、恵比寿駅ロータリーの道路環境改善を検討している旨及び恵比寿南・恵比寿南第2交差点の信号機サイクルは歩行者と車両渋滞のバランスを考慮し設定している旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - （1）会計課
カウントダウンに向けた拾得物・遺失物対策と、来年も親切丁寧な取扱いと1人でも多くの遺失者の方に物を返還できるよう努める旨を説明した。
 - （2）交通課
年末年始に向けた飲酒運転対策等の交通事故防止対策を講じ、来年の各種取組予定や管内住民等への交通事故防止に向けた協力を依頼した旨を説明した。
 - （3）警備課・地域課
カウントダウン対策警備の完遂に向け、機動隊と連携した雑踏事故の防止、一般交通の確保、治安対策に努める旨を説明した。
 - （4）刑事課
重要特異事案被疑者を検挙した際は、マスコミに対する積極的な広報を実施し、

模倣犯等の抑止に努める旨を説明した。

- (5) 生活安全課
各種違法店舗の取締りや防犯対策等を実施するとともに、身近な犯罪を未然に防ぐ為のシミュレーションゲーム「未来へのメソッド」を紹介するなどして、若い世代や現役世代の防犯意識の向上を図る旨を説明した。
 - (6) 組織犯罪対策課
若い世代を中心に大麻関係事犯の発生が多いことなどから、突き上げ捜査等を実施して犯人を検挙し、薬物違反のない街を目指す旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 生活安全課の取組について、メン地下（メンズ地下アイドル）の「推し活」（イチオシのタレントを応援する活動）を起因とする金銭の浪費、生活の乱れの広報を受け、渋谷での若い世代の被害防止対策に努めてほしい。
 - (2) そのほかについては、署長の説明のとおり取組をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「ハロウィンやワールドカップ等のスクランブル交差点での対策において、交通規制をするならば基準やマニュアルを定めて発信してほしい。」旨の要望があり、主催者がいないので事前指導等は困難であり、基準・マニュアル等はないが、SNS等を通じて把握ができれば、先手対策を打ち、事故防止等に努めている旨を説明した。
- 2 委員から、「スクランブル交差点や渋谷109前等の道玄坂での自転車のマナー違反は目に余るものがあり、『世界の渋谷』がモデルとして厳しく取締りを行えば広報効果も絶大なので、ネームバリューを活用した取締りをしてほしい。」旨の要望があり、現在も厳しく取締りを実施しているが、今後もこれまで以上に厳しく取締りを行い、渋谷を中心とした自転車をはじめとするパーソナルモビリティに対する正しい交通ルール・マナーを発信する旨を説明した。

その他

令和4年度第4回会議は、令和5年3月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第2回 渋谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年09月13日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	渋谷警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 会計課（拾得物受理物件の推移について）
令和元年、同3年及び本年（6月末まで）の拾得物受理件数の推移・分析結果
- 2 交通課（各種交通事故防止対策実施結果について）
 - （1）「飲酒運転させないTOKYOキャンペーン」の実施
 - （2）小学校・幼稚園等に対する交通安全教室の実施
 - （3）官民一体（地域交通安全活動推進委員）となった交通安全対策等の実施
 - （4）通学時間帯におけるスクールゾーンでの交通違反取締りの実施
- 3 警備課（各種対策について）
 - （1）参議院議員通常選挙に伴う警戒警備の実施
 - （2）各種災害警備諸対策の実施
 - ア 渋谷区総合水防訓練への参加
 - イ 在外公館職員に対する防災講話の実施
 - ウ 地下施設浸水避難誘導訓練・浸水防止訓練の実施
 - （3）テロ対処訓練の実施
- 4 地域課（各種訓練・教養の実施について）
 - （1）無線指令技能向上に向けた教養の実施
 - （2）各種配備訓練の実施
- 5 刑事課（検挙状況等について）
 - （1）本年8月末における渋谷署指定重点犯罪の認知・検挙状況
 - （2）検挙事例の紹介
- 6 生活安全課（事件検挙、防犯活動について）
 - （1）検挙事例の紹介
 - （2）防犯活動
 - ア 特殊詐欺被害防止対策
映画とタイアップしたポスター掲示や、著名人による音声・動画を活用した広報啓発活動の実施
 - イ 渋谷センター街における防犯パレードの実施
- 7 組織犯罪対策課（活動報告について）
外国人対策・暴力団対策・薬物対策に係る各種活動の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - （1）会計課
10月のハロウィンや、年末のカウントダウン等のイベントのほか、常時親切丁寧な取扱いに心掛け、1人でも多くの遺失者の方に返還できるよう努める旨を説明した。
 - （2）交通課
9月21日から始まる「秋の全国交通安全運動」の実施に伴い、各種取組予定や委員をはじめ管内住民・事業者への協力を依頼した旨を説明した。
 - （3）警備課・地域課
9月27日実施予定の「故安倍晋三国葬儀」に伴う警備諸対策について、渋谷駅をはじめとするソフトターゲット等の警戒警備態勢について説明した。
 - （4）刑事課
各種犯罪を検挙するなどし、渋谷の体感治安向上のため署員一丸となって各種対策に努める旨を説明した。
 - （5）生活安全課
学校に対する「薬物乱用防止教室」や特殊詐欺をはじめとした各種犯罪に手を染めないための「非行防止講話」等の非行防止対策、健全で魅力ある盛り場を実現するため取締りを継続する旨を説明した。
 - （6）組織犯罪対策課

- 暴力団、不良外国人等の犯罪組織に対し、どのような犯罪であっても、あらゆる法令を駆使し厳しく取り締まる旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長の説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「片側3車線ある駒沢通り沿いのパーキングから直接右折しようとして手前側3車線や中央部の縁石を越えてまで出庫する車両があり、危険と感じている。右折禁止等取締りが可能であれば対処してほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から、「先日、電動一輪車が公道を走行しているのを見掛けたが、目測で時速50キロメートル程度が出ており危険に感じた。その他パーソナルモビリティ利用の事故もよく耳にするため、取締り等可能であれば対処してほしい。」旨の要望があった。
- 3 委員から、「恵比寿駅ロータリーの横断歩道の駅建物側には信号が設置されているが商店街側には設置がされていないことや、恵比寿南地区の交差点等において隣の信号であるのに一方は赤信号が長く、もう一方は赤信号が短い箇所がある。それぞれの場所に合った信号の設置や信号操作を検討してほしい。」旨の要望があった。

その他

令和4年第3回会議は、令和4年12月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 渋谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月23日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 渋谷警察署 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 会計課（拾得物受理件数の推移について）
令和元年、同3年及び本年（4月末まで）の拾得物受理件数の推移・分析結果
- 2 交通課（各種交通事故防止対策実施結果について）
 - （1）春の全国交通安全運動の実施結果
 - ア 期間中の交通事故件数及び負傷者数
 - イ 管内小学校・保育園・幼稚園に対する交通安全教室の実施
 - （2）JR・東京メトロ職員や地域交通安全推進委員と協働した、官民一体の交通安全対策キャンペーンの実施
 - （3）自転車安全利用TOKYOキャンペーンの実施
 - （4）高齢ドライバー等に対する交通安全講話の実施
- 3 警備課（各種対策について）
 - （1）官民一体テロ対策キャンペーンの実施結果
電力会社、商業施設運営会社における不審者侵入事案を想定した合同訓練の実施
 - （2）日米豪印（クアッド）首脳会談警備
渋谷駅を中心に、警察犬を運用した「見せる警戒」等を実施した結果、各種犯罪を未然防止し、警備を完遂した。
- 4 地域課（職務質問検挙結果等について）
 - （1）職務質問による検挙結果
 - （2）本年の渋谷署110番件数等
- 5 刑事課（検挙状況について）
本年5月末における渋谷署指定重点犯罪の認知・検挙状況
- 6 生活安全課（事件検挙、防犯活動について）
 - （1）事件検挙
 - ア 道玄坂ハブニングバーの摘発（公然わいせつ帮助）
 - イ アイドルグループメンバーへのストーカー規制法・暴力行為等処罰法違反
 - （2）防犯活動
 - ア 痴漢撲滅キャンペーンの実施
 - イ 若年層の性暴力被害防止、成年年齢引き下げに伴う注意喚起及び万引き被害防止に関する映像の紹介
- 7 組織犯罪対策課（活動報告について）
外国人対策・暴力団対策・薬物対策に係る各種活動の報告
- 8 令和3年度第4回警察署協議会において出された意見要望の取組結果
「恵比寿駅周辺で、タクシーが専用ロータリーの外や線路沿いに駐車し、バスなどの交通の妨げになっている。また、子供が手を挙げて横断歩道脇に立っているのに停止しない車両や一方通行を平気で逆走する車両も目にする。春の全国交通安全運動をはじめ、交通取締りを強化し、交通事故防止対策を徹底してほしい。」旨の要望を受け、恵比寿駅周辺の駐車車両に、春の全国交通安全運動のみならず、継続して指導警告を実施したほか、同駅周辺を中心に交通取締りを強化した結果について報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - （1）会計課
夏休み期間やハロウィン、カウントダウン等、管内でのイベント等における拾得物の取扱い増加に向け、日頃から親切・丁寧な取扱いに心掛ける旨を説明した。
 - （2）交通課
取締りガイドラインについて説明した。
 - ・ 最重点路線（明治通り等）
 - ・ 重点路線（山手通り等）
 - ・ 最重要地域（最重点路線周辺等）
 - ・ 重点地域（六本木通り周辺地区等）

- (3) 警備課
管内所在の企業に対し、実践的な訓練や研修会等を通じて各種テロ対策の啓発活動を継続する旨を説明した。
 - (4) 地域課
管内での犯罪の特徴として、若者を中心に大麻や覚醒剤等の違法薬物をファッション感覚で使用する事例が多いことから、地域警察官の最大の武器である「職務質問」を駆使して犯人を検挙するなど、引き続き管内の治安維持のため積極的な街頭活動に努める旨を説明した。
 - (5) 刑事課
特殊詐欺や粗暴事案等の地域住民にとって身近な犯罪を検挙すべく、課員一丸となつて精力的に取り組んで行く旨を説明した。
 - (6) 生活安全課
夏休みを目前に控え、犯罪に手を染めたり巻き込まれたりする少年が増加する時期であることから、渋谷センター街における補導活動等に尽力する旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長の説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「センター街等の店舗が、いたずら書きの被害に遭っており、店舗ごとに消せるものは消すが、店に対応できないものは業者に依頼して消してもらっている。警察にも対処していただきたい。」旨の要望を受けて、街を汚す落書き事案については、本年3月、高架下にスプレーで落書きをしていた男1名を検挙したほか、現在、犯行グループの実態解明を進め、強力に捜査を推進している旨を説明した。
- 2 委員から「高層ビル建設等の都市計画が進む渋谷で、震災などの災害発生時、渋谷駅等に向かう人でスクランブル交差点等の主要道路が渋滞になることが予想される。訓練等を実施し、発生時にスムーズな交通整理ができるようにしてほしい。」旨の要望を受けて、交通課・警備課を中心に、挙署一体・官民一体となった災害訓練等を実施し、有事に備える旨を説明した。

その他	令和4年度第2回会議は、令和4年9月開催予定
-----	------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 渋谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月16日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	渋谷警察署 講堂	出席者	協議会委員 6名 署長ほか 5名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長、地域課長及び刑事課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 会計課（拾得物受理件数の推移について）
過去3年間の拾得物受理件数に対する推移・分析結果について
- 2 交通課（交通事故防止に向けた各種活動について）
 - (1) 冬休み前の管内小学校に対し、通学路の危険箇所を取り入れた交通安全教育用のDVDを配布し、交通事故防止に対する意識高揚の促進を図った。
 - (2) 署独自の広報誌「渋谷（しぶこう）だより」による、交通安全情報を発信した。
 - (3) 酒類提供店に対し、飲酒事故防止に向けた「ハンドルキーパー作戦」の趣旨説明及び広報誌の配布
- 3 警備課・地域課（カウントダウン対策警備について）
機動隊の応援を得て、積極的な広報・現場の状況に応じた警察措置を講じ、安全を確保した万全な警備を実施した。
- 4 刑事課
令和3年中の主要犯罪の認知件数、検挙件数及び検挙率について
- 5 生活安全課（特殊詐欺対策の推進について）
令和3年中の特殊詐欺の被害状況及び被害防止広報活動について、警察庁特別防犯支援官であるAKB48のメンバー3名（福岡聖菜さん、佐々木優佳里さん、込山榛香さん）による啓発動画を紹介した。
- 6 組織犯罪対策課（活動報告について）
外国人対策・暴力団対策・薬物対策について各種活動報告を実施
- 7 令和3年度第3回警察署協議会において出された意見要望の取組結果について
 - (1) 「宮下公園交差点の横断防止柵が角を取り巻くように設置している関係で、横断歩道が狭くなっており横断する際に人が集中してしまっている。横断防止柵を少し取り除くことで、人通りがスムーズになると思うので、検討してほしい。」旨の要望を受け、現状の確認結果報告及び交差点最適化に向けて、道路管理者等と検討をしている旨を説明した。
 - (2) 「合同パトロール・環境浄化活動において違法放置自転車・看板撤去を実施しており、自転車は警告ステッカーを貼付してしばらくしたら渋谷区の方で撤去しているが、看板は同ステッカーを貼付して終了となってしまう。定期的に警察も一緒に活動してくれれば良い宣伝効果になる。」旨の要望を受け、管内における合同パトロール・環境浄化活動への参加状況及び交通課・生活安全課等と連携した警告・取締り実施状況について説明した。
 - (3) 「井の頭通りの入口から東急ハンズにかけ、主に夕方から通行人が車道を通る姿が散見される。大きい事故が起きる前に宇田川交番の警察官にアナウンスしてもらおうなど注意喚起してほしい。」旨の要望を受け、同交番勤務員によるマイク広報や声掛け等によるアナウンスのほか、パトカーによる赤色灯・マイク広報などあらゆる機会を通じた同通りの危険の排除と交通マナー向上に向けた指導状況について説明した。
 - (4) 「夜間、恵比寿駅周辺において、客引きに声を掛けられたり、無視をすると肩に手を掛けられたりするという話をよく聞く。調査していただき、取り締まるなど対策を取ってほしい。」旨の要望を受け、恒常的な客引きの検挙及び悪質風俗店に対する立ち入り等を実施しているほか、コンビニの協力により客引き防止啓発グッズの配布依頼、店内への備え付け依頼状況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 会計課
ハロウィンやカウントダウン等のイベントに向けた遺失物・拾得物の取扱いはもとより、平常時の取扱いについても親切・丁寧な対応に心掛けるとともに、1人でも多くの遺失者に返還できるよう努めている旨を説明した。

- (2) 交通課
春の交通安全運動に向け、現在も実施している当事者や年齢層を絞った交通指導取締り、交通事故防止キャンペーン等について継続的に実施し、重大交通事故防止対策の徹底を図る旨を説明した。
 - (3) 警備課
カウントダウン対策警備の反省検討事項を活かし、今後の大規模警備に向けた万全な対策警備を推進する旨を説明した。
 - (4) 生活安全課
本年も、昨年を上回る勢いでアポ電が入っていることから、引き続き個別訪問、渋谷区の高齢者福祉課と連携した特殊詐欺防止講話、ワクチン接種会場での注意喚起・広報啓発に努め被害防止に全力を注ぐ旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長の説明のとおり、各種対策に取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から、「恵比寿駅において、タクシー専用ロータリーの外に駐車しているタクシーが多数有りバス等が通れない状況や、線路沿いに駐車して交通の妨げになっている状況等、タクシーの交通マナー違反が散見される。また、子供が手を挙げて横断歩道脇に立っているにもかかわらず停止しない車両や、一方通行を平気で逆走する車両も日々目にする。春の交通安全運動をはじめ、しっかりと交通取締りを強化し、交通事故防止対策を徹底してほしい。」旨の要望があった。

その他	令和4年度第1回会議は、令4年6月開催予定
-----	-----------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 渋谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月16日 午後03時00分～午後04時45分

開催場所 渋谷警察署 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通課（交通事故防止に向けた活動等について）
 - （1）園児に対する交通安全教育・企業ドライバー等に対する交通安全講話の実施
 - （2）大震災発生時を想定した交通規制訓練の実施
 - （3）スケートボード遊戯走行防止対策の実施
- 2 警備課（テロ対策について）

鉄道事業者に対し、駅構内・電車内等において刃物を所持した犯人を想定した通報・制圧等の総合的な警備訓練、刺股使用実践訓練の実施
- 3 生活安全課（検挙・防犯活動報告について）
 - （1）各種事件検挙報告
 - （2）各種活動の功労に対する表彰伝達の紹介
 - （3）不審者対応訓練の実施
 - （4）オンライン万引き防止講話・合同パトロールの実施
 - （5）「特殊詐欺」「万引き」「若者の受け子バイト」を防止するため、ものまね芸人「原口あきまさ」氏のものまね音声による広報状況について放映された映像を紹介
- 4 組織犯罪対策課（活動報告について）

外国人対策・暴力団対策・薬物対策について、各種活動報告を実施
- 5 令和3年度第2回警察署協議会において出された意見要望の取組結果について
 - （1）「管内渋谷二丁目交差点の信号機で、高速道路出口から六本木通りに入る赤信号が長く、後方からの追突が怖いので、タイミングの調整をしてほしい。」旨の要望を受け、同交差点付近の交通渋滞状況・原因についての調査結果、改善に向けた検討・取組について説明した。
 - （2）東京2020オリンピック・パラリンピック大会期間中は渋谷の街は落ち着いていると感じたが、緊急事態宣言が解除になってから様々な者が自由気ままな行動をとって、特に渋谷駅前のハチ公前広場の治安が悪化しているように感じている。今後はハロウィンやカウントダウンもあるので、治安を良くしてほしい。」旨の要望を受け、既済のハロウィン対策警備の実施結果報告及びハチ公前広場のほか管内の繁華街や駅周辺の警戒強化状況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - （1）交通課（年末に向けた重大交通事故防止キャンペーン等の実施について）

交通事故が増加傾向となる年末に向けて、職員はもちろん、協力団体や関係機関等と連携しながら歩行者キャンペーンや二輪車ストップ作戦等の各種事故防止対策を実施する旨を説明した。
 - （2）警備課・地域課（カウントダウン警備について）

本年についても、「カウントダウンイベント」は開催されないが、今後の新型コロナウイルス感染症状況や来街者の予測が見通せない中での対策警備となり、その危険性をよく認識し、機動隊の応援を要請するなど最大限の体制をとって対策を実施する旨を説明した。
 - （3）生活安全課（防犯活動の推進）

今後も要望があれば、特に女性が多い企業や園児のいる保育園・幼稚園に対し、合気道を取り入れるなどの不審者対応訓練を実施する旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等

署長の説明のとおり諸対策に取り組んでいただき、渋谷の街の治安を良くしていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「渋谷署管内に食い込んでいる原宿署管轄についても見回りなどを実施して欲しい。」旨の要望があり、「管轄責任があり発生事案などは管轄署で対応する

ことになるが、管轄の直近である場合などは併せて警戒等を実施している。」旨を説明した。

- 2 委員から、「宮下公園交差点の横断防止柵が角を取り巻くように設置している関係で、横断歩道が狭くなっており横断する際に人が集中してしまっていて危険である。横断防止柵を少し取り除くことで横断歩道の拡大化ができ、人通りがスムーズになるのではないかと検討してほしい。」旨の要望があった。
- 3 委員から、「合同パトロール・環境浄化活動において違法放置自転車・看板撤去を実施しており、自転車は警告ステッカーを貼付してしばらくしたら渋谷区の方で撤去しているが、看板は同ステッカーを貼付して終了となってしまう。定期的に警察も一緒に活動してくれれば良い宣伝効果になる。」旨の要望があった。
- 4 委員から、「井の頭通りの入り口から東急ハズルにかけ、主に夕方から車道を人が通る場面が散見される。大きい事故が起きる前に宇田川交番の警察官にアナウンスしてもらいなど教示してほしい。」旨の要望があった。
- 5 委員から、「夜間、恵比寿駅のアトレ周辺において、客引きに声を掛けられたり、無視をされると肩に手を掛けられたりする、という話をよく聞く。調査していただき、取り締まるなど対策をとってほしい。」旨の要望があった。

その他

令和3年度第4回会議は、令和4年3月開催予定

令和03年度 第2回 渋谷警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年10月13日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	渋谷警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、新任の交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通課・秋の全国交通安全運動の実施結果について
子供と高齢者に対する交通事故防止の広報啓発、自転車や二輪車に対する安全指導等の各種取組等を実施した結果、前年度に比べて減少した旨を説明した。
- 2 生活安全課・防犯活動について
 - (1) 全国一規模の三菱UFJ銀行渋谷支店において、還付金詐欺を想定したATM操作の高齢者への声かけ訓練、銀行強盗事件を想定した自署配備・制圧訓練を実施。
 - (2) 全国地域安全運動に向けて「デジポリス」等の広報動画について紹介した。
- 3 組織犯罪対策課・活動報告について
外国人対策・暴力団対策・薬物対策について、活動報告を実施した。
- 4 令和3年度第一回警察署協議会において出された意見要望の取組結果について
 - (1) 「電動キックボードを利用する際に必要な装備と、走行可能な場所について説明して欲しい。」旨の要望を受け、電動キックボードの車両区分や必要な装備、走行可能区域について説明の上、指導・取締り状況について説明した。
 - (2) 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中、多くの者がスクランブル交差点に集まることが予想されるので、警備をしっかりとって欲しい。」旨の要望を受け、聖火リレーの中止や各種対策実施結果、総合警備完遂の結果を報告した。
 - (3) 「恵比寿地区において、多くの人が訪れることから、交番の前で警察官の姿を見せて欲しい。」旨の要望を受け、恵比寿地区に限らず、警視庁全部の交番で「おはよう立番」を実施しているほか、通学時には通学路警戒やパトカーによる赤色灯警戒等見せる警戒を常時実施している旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通課・安全対策について
先日、渋谷署管内において自動二輪車による単独の死亡事故が発生したことを受け、交通事故防止に向け全署を挙げて安全対策を実施する旨を説明した。
 - (2) 警備課・ハロウィン警備について
他の雑踏警備と異なり、主催者がなく、警察主導による安全対策等が困難であり、時間・場所の区切りがなく、開催時間が不明瞭であるなどの問題があり、現場の状況による警備が必要となることから、機動隊の応援を要請しているほか、渋谷区とも連携した警備を実施する旨を説明した。
 - (3) 地域課
職務質問による検挙や各種防犯活動、年末に向けたハロウィン警備・カウントダウン警備等の各種対策に力を入れる旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長の説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「モビリティバイクが車道と歩道を行き来しているほか、ナンバープレートをつけておらず、ヘルメットも装着していない者、さらにスピードもかなり出ており、2人乗りをしている者を見つける。強制力がないのは知っているが、自転車の販売元にもっと指導していただきたい。」旨の要望があった。
交通課長から、「渋谷署管内に所在する販売業者に確認したところ、以前は輸入車の販売もしていたが現在は許可のある日本の規格のみのものの販売しかしておらず、顧客に対し車両ナンバーの取得や必要な装着用品等について教示している。」旨を説明し、さらに現在本部主管課と遵守事項・罰則等について協議中であり、渋谷署としては交通課や地域課等で協力し積極的な声かけなどの広報啓発を実施し、大きな事故が発生する前に対策をとりたい旨の説明をした。

- 2 委員から「管内渋谷2丁目交差点の信号機で、高速道路出口から六本木通りに入る赤信号が長く、後方からの追突が怖いので、タイミングの調整をして欲しい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「以前、民生委員で相談があり、家に帰れなくなってしまったなど認知症の高齢者が増加しており、コロナ禍において在宅する機会が多く人との繋がりがなくなって来ているので認知症が進んで来ているのだと思うが、渋谷署管内の認知症の情勢はどうなのか。」旨の質問があった。
警務課長から、渋谷署だけに限らず、全国的に認知症の者の数が増加しており、生活安全課を主管として渋谷区や各団体と連携し合いながら地域ぐるみで対処している旨の説明をした。
- 4 委員から「東京2020オリンピック・パラリンピック期間中は渋谷の街は落ち着いてると感じたが、緊急事態宣言が解除になってから、様々な者が自由気ままな行動として、特に渋谷駅前の八公広場の治安が悪化しているように感じ、不安に感じている。今後はハロウィンやカウントダウンもあるので、治安を良くして欲しい。」旨の要望があった。

その他

令和3年度第3回会議は、令和3年12月開催予定